

◇市町村間を跨ぐサービス量の組み合わせ数の整理

(1)整理の条件

整理データの概要については、下表のとおりである。

表 広域路線バスの概要

項目	概要
活用データ	広域路線バス、各事業者 HP 時刻表から抽出
抽出条件	平日の運行本数から市町村を經由する組合せを算出
集計エリア単位	宮城県内

(2)整理結果(事業者バス、自治体バスについて)

仙南圏域については白石市や大河原町などで事業者バス・自治体バス双方で比較的高い接続がみられる一方で、角田市や七ヶ宿町では一定の接続を持つものの特定の自治体のみと接続している。柴田町においては隣接市町との連携はみられない。

仙台圏域については、仙台市への接続集中が顕著で、富谷市間との接続は 137.0 と最も高くなっている。

仙台市以外の市町村では、多賀城市－七ヶ浜町、塩竈市－利府町間でも強い接続性がみられる一方で、岩沼市－亘理町や松島町－利府町間などでバスによる接続がない個所も存在している。

大崎・栗原圏域では、栗原市と圏域外である登米市との接続が突出して高くなっている。また、大崎市は圏域内の多くの市町村とバス路線で結ばれておりネットワークの中心的な存在となっている一方で、涌谷町においては隣接市町村とのバスによる接続がない状況にある。

石巻・登米・気仙沼圏域については、登米市と石巻市においては複数市町村と接続されているものの、気仙沼市では他の市町村との接続がみられない状況にある。

作成した図面は次ページより示す。

1)仙南圏域

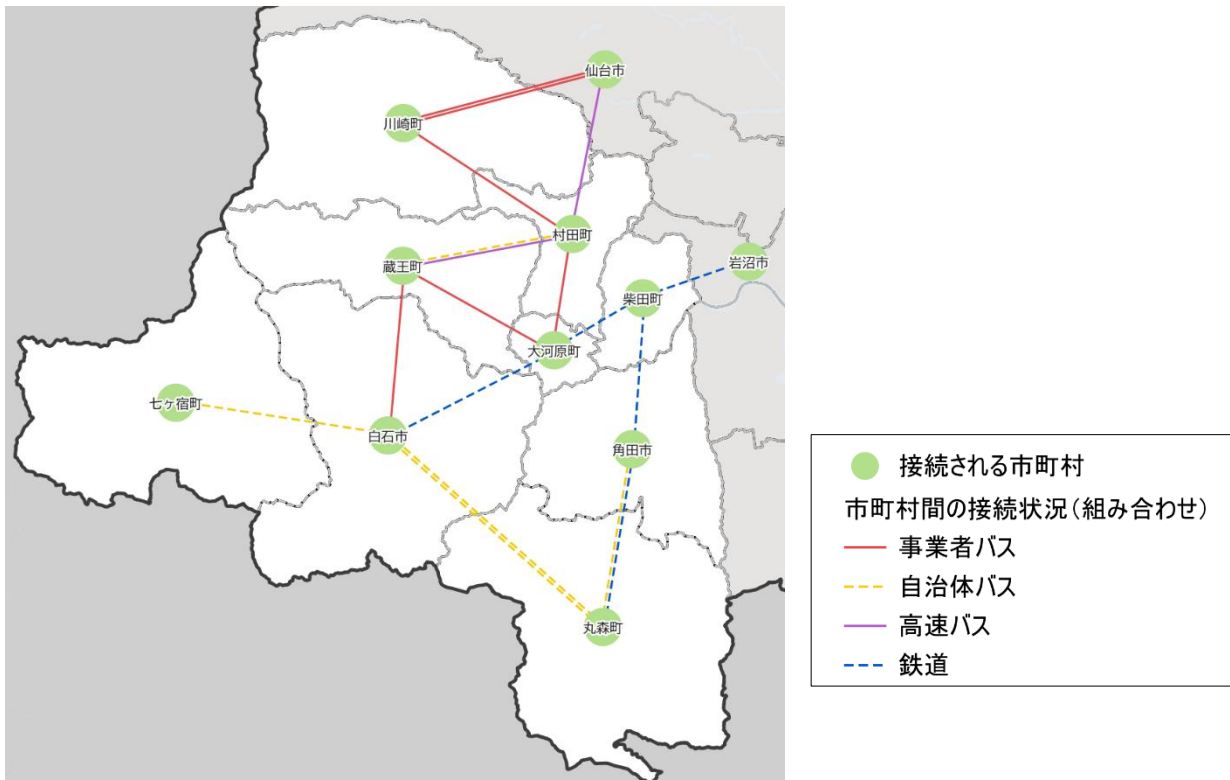


図 市町村を跨ぐサービス量の組み合わせ数の整理

2)仙台圏域

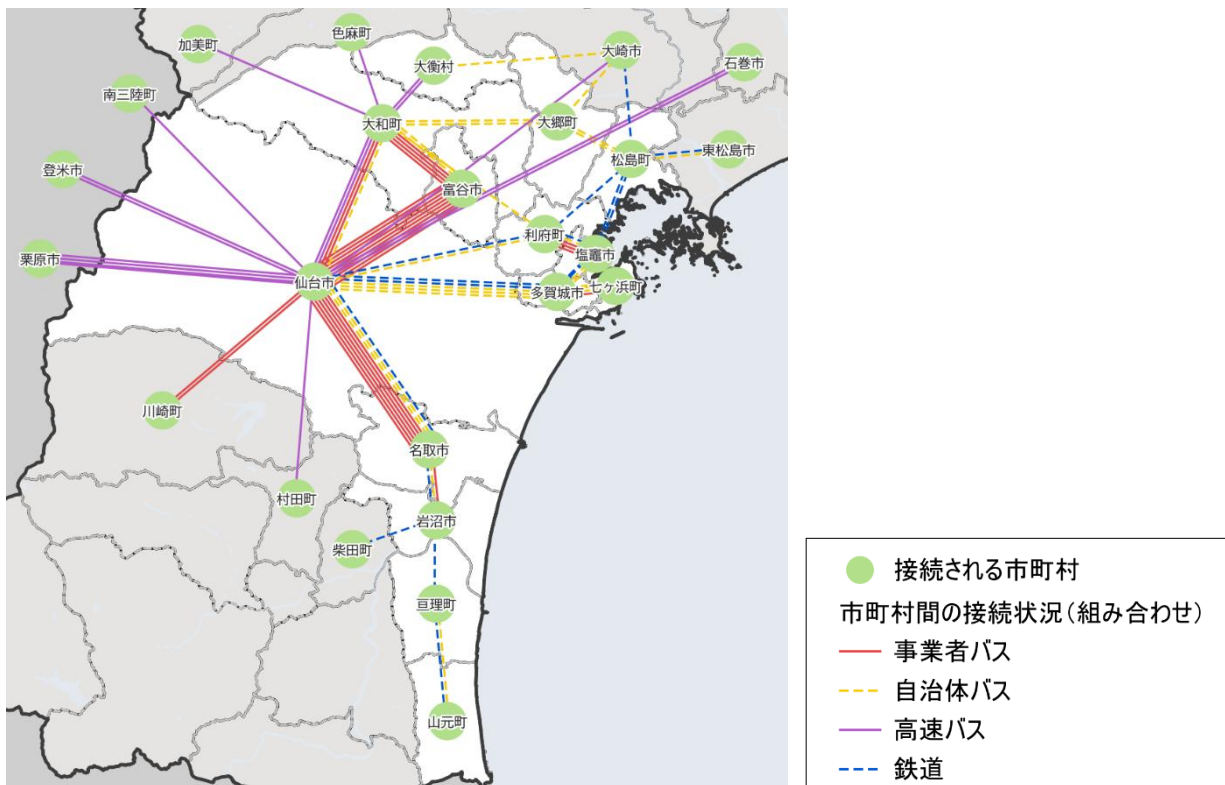


図 市町村を跨ぐサービス量の組み合わせ数の整理

3)大崎・栗原圏域

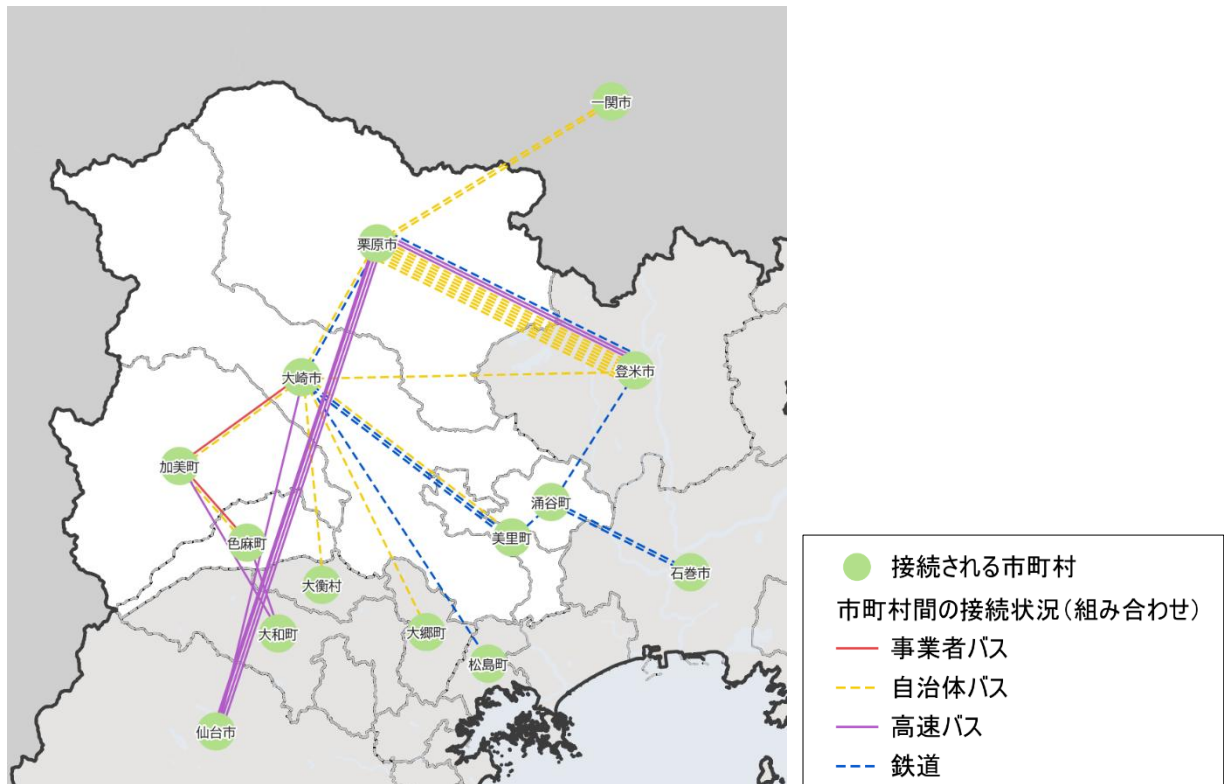


図 市町村を跨ぐサービス量の組み合わせ数の整理

4)石巻・登米・気仙沼圏域

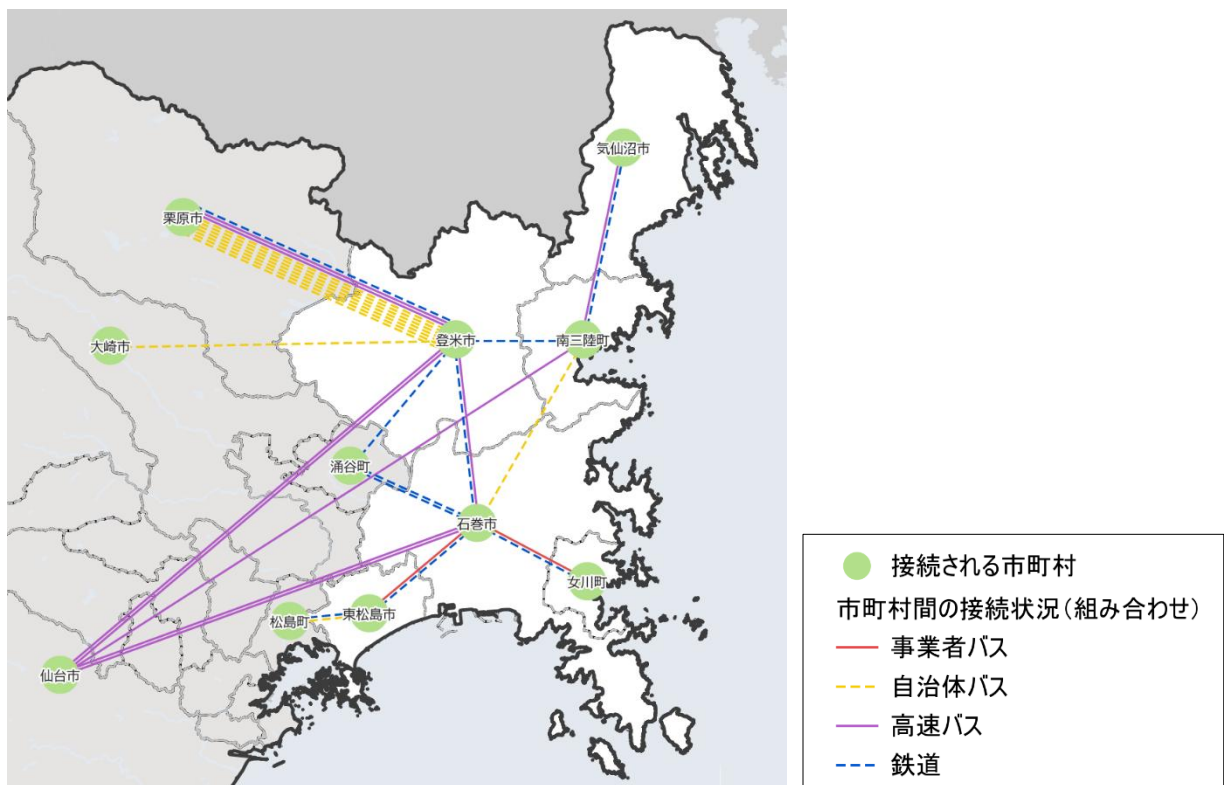


図 市町村を跨ぐサービス量の組み合わせ数の整理